

■取付け順序

1 ブラケットBの取付け

●目隠し可動ルーバーに取付けられているブラケットAと中間ブラケットにブラケットBを取付けます。取付けの際は、ブラケットの出幅を調整してください。

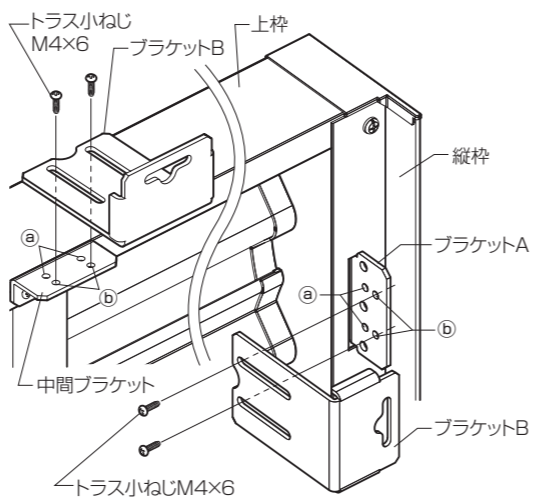
※調整幅については参考納まり図をご確認ください。

【ブラケットAの取付けねじ穴①、②について】

ブラケットAのねじ穴①、②は、ブラケットの出幅寸法によって取付けるねじ穴が決まります。下記を参照し、該当するねじ穴にブラケットBを固定してください。

ブラケット出幅寸法	取付けるねじ穴
17.5~23.5	①
24.0~52.5	②

※操作盤と網戸の干渉にご注意ください。



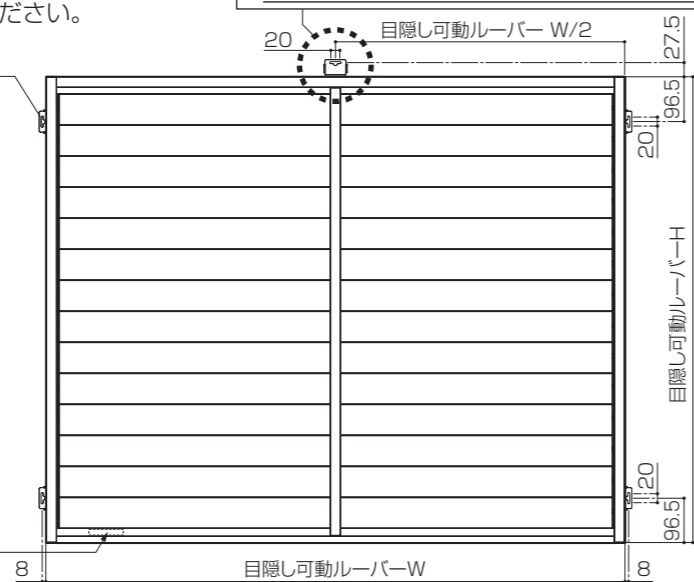
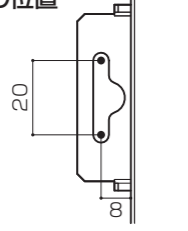
2 目隠し可動ルーバー本体の取付け

①目隠し可動ルーバー取付け位置の墨出しをしてください。

※墨出しをする際には、参考納まり図をご確認ください。

※中間ブラケット付きの場合のみ
上枠が垂れ下がった状態にならないように墨出ししてください。

■墨出し位置



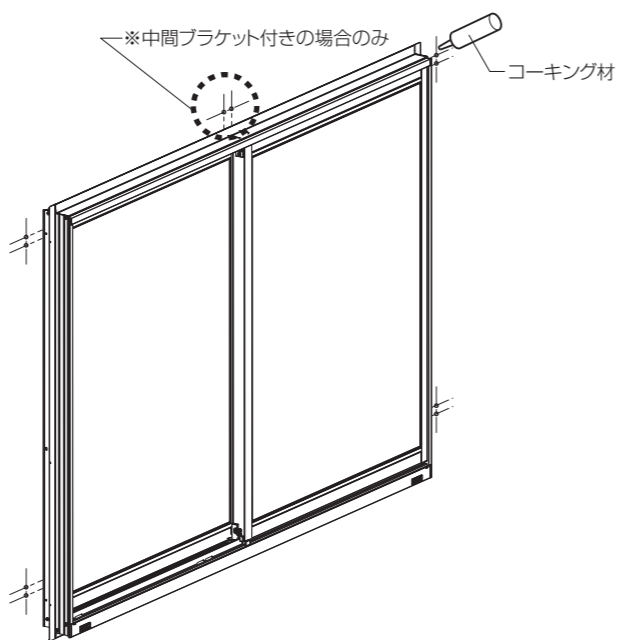
▲注意

●外壁だけでなく、必ず柱などの躯体にねじ止めしてください。

②墨出した取付け位置に下穴(φ3mm)をあけ、コーキング材を充てんしてください。

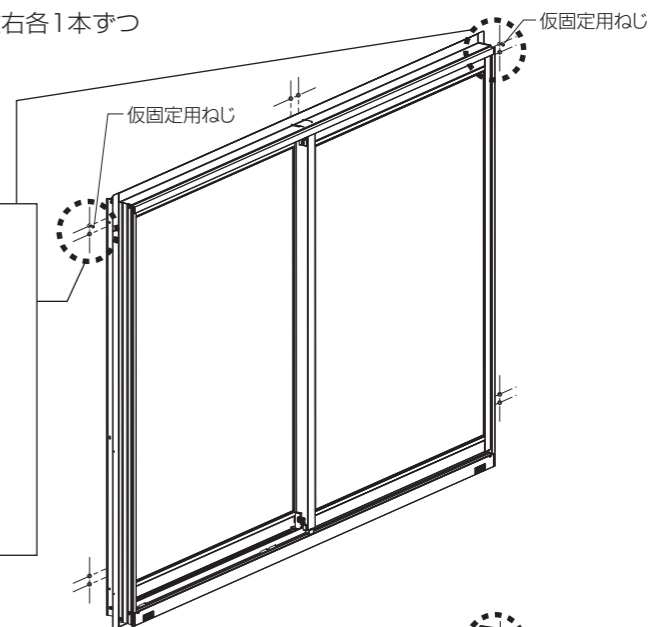
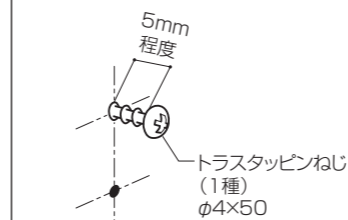
▲注意

●外壁の下穴には必ずコーキング材を充てんしてください。
●外壁の下穴は、柱まであけないでください。



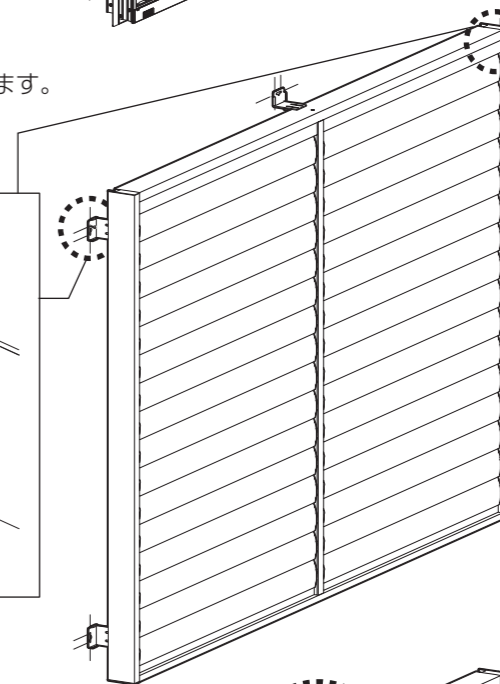
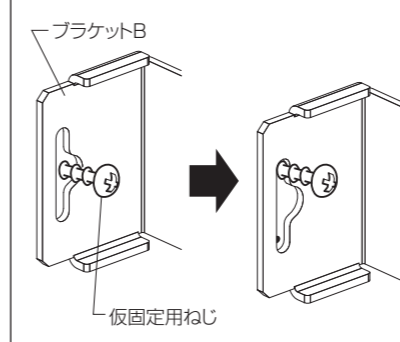
③両側の上部ブラケット取付け下穴に仮固定用ねじを左右各1本ずつ外壁面から5mm程度残して途中まで締めます。

**■仮固定用ねじ
※ブラケット上部のみ**



④左右それぞれの仮固定用ねじにブラケットBを引掛けます。

■ブラケットBの引掛け



⑤仮固定用ねじを最後まで締め付け、残りの下穴についても固定ねじで固定します。

※中間ブラケット付きの場合のみ

